

令和 2 年度各路線におけるコミュニティバスの評価の考え方について

1. はじめに

新型コロナウイルスの感染拡大の影響によって、生駒市のコミュニティバスの利用者も前年度を大きく下回る状況となっている。

このような状況の中、従前通り評価を行うことは適切ではないと考えられることから、今年度の評価の考え方について整理を行った。

2. 生駒市コミュニティバスの今年度の利用状況

路線別の各月の日平均利用者数における対前年比は以下のとおりである。

緊急事態宣言下の 4 月や 5 月は前年の半分程度の路線もあり、大きな減少が見られた。

6 月以降は回復傾向にあるが、それでも前年の 80%程度である。

表 1 路線別の月利用者数の対前年比算出結果

路 線	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
萩の台線	45%	57%	78%	69%	63%
北新町線	64%	69%	95%	75%	80%
西畑・有里線	60%	62%	76%	84%	93%
門前線	64%	56%	84%	70%	73%
光陽台線	53%	51%	82%	74%	72%

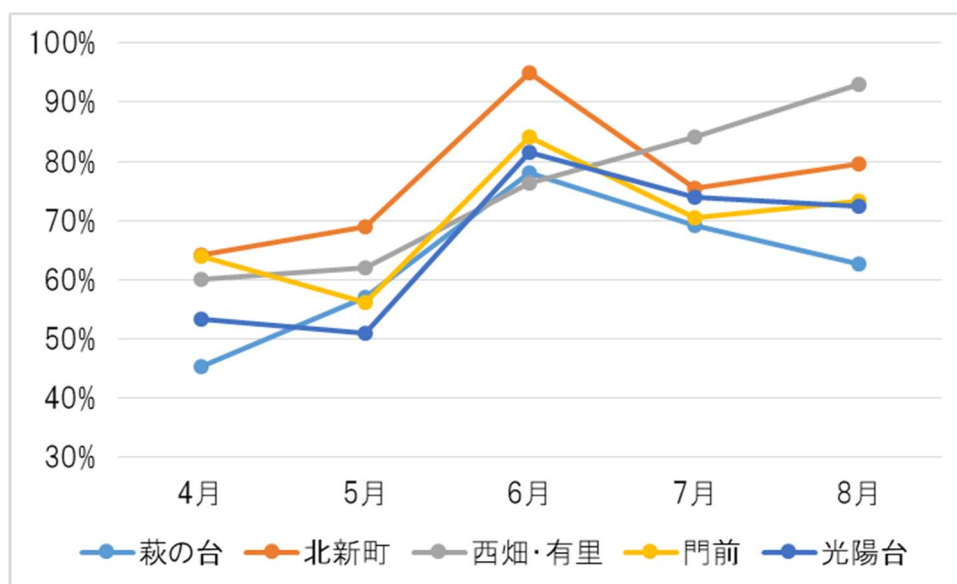


図 1 路線別の月利用者数の対前年比の推移

注.緊急事態宣言発令：4/16、緊急事態宣言解除：5/25

3. 今年度の評価の考え方（案）

- 1) 緊急事態宣言のあった4月と5月は運行費用（期間比率）、運賃収入（実収入）とも評価対象から除外する。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
緊急事態宣言のため対象外		2020年度の評価対象期間									

- 2) 6月以降については、新型コロナウイルスの感染拡大による影響分（減少分）を控除するものとし、全国的な公共交通機関（できればバス）の利用者数の対前年同月比をもとに減少分を考慮する。

⇒例. 他の公共交通機関の利用者数が前年の75%だった場合

生駒市コミュニティバスの利用者も同様に前年の75%であるとし、減少分の25%の利用者の運賃収入相当額について、当該月の運行費用から除外する。

新型コロナウイルスによる利用者減少分	
今年度の〇月の利用者数: A(人)	$A \times 0.25 / 0.75$ (人)
全国的な公共交通機関の利用者数の前年同月比が75%だった場合	
新型コロナウイルスの影響がなかった場合の今年度の〇月の利用者数: $A \div 0.75$ (人)	

A : 210 人とする、

新型コロナウイルスの影響がなかった場合の今年度の利用者数は

$$A \div 0.75(\text{人}) = 210 \text{ 人} \div 0.75 = 280 \text{ 人} \text{ と推定される。}$$

新型コロナウイルスによる利用者減少分は

$$A \times (0.25 \div 0.75) = 210 \times (0.25 \div 0.75) = \underline{70 \text{ 人}(=280 \text{ 人} - 210 \text{ 人})}$$

$$\Rightarrow \text{運行費用からの控除額: } 70 \text{ 人} \times 200 \text{ 円} = 14,000 \text{ 円}$$

- 3) 前年同月の利用者数以上となった月次は、2)の補正は行わず、実績値を用いる。

同様に、全国的な公共交通機関の利用者数が対前年同月を上回った場合（例. 105%）についても補正は行わず、実績値を用いる。

■懸案事項

- ・生駒市のコミュニティバスの評価に適合する公共交通機関の対前年利用者比率が得られるか不明。(例.通勤通学主体の路線バスだと減少率が大きい可能性がある。都市の規模を考慮する必要がある等)
- ・コロナウイルスの流行は社会的に大きなインパクトのある事象であるため、4月と5月を評価期間から除外したが、6月以降も特異な状況と考えられ、10か月を評価期間とすることが妥当と言えるか。
- ・アフターコロナ、ウィズコロナの定着を見据えて評価を実施する必要がある。



■今年度の評価について

- ・上記の懸案事項を解決することは困難であるため、今年度は評価を実施しないこととする。

各路線の月別の日平均利用者数の対前年比

●萩の台線

萩の台	日平均利用者数(人/月)		対前年比
	2019 年度	2020 年度	
4 月	32	14	43%
5 月	28	17	60%
6 月	28	20	71%
7 月	27	20	73%
8 月	32	21	66%
9 月	34		
10 月	31		
11 月	28		
12 月	28		
1 月	24		
2 月	25		
3 月	18		

●北新町線

北新町	日平均利用者数(人/月)		対前年比
	2019 年度	2020 年度	
4 月	35	21	61%
5 月	34	25	73%
6 月	36	31	86%
7 月	41	32	79%
8 月	40	34	85%
9 月	41		
10 月	37		
11 月	34		
12 月	33		
1 月	32		
2 月	31		
3 月	27		

●西畑・有里線

西畑・有里	日平均利用者数(人/月)		対前年比
	2019 年度	2020 年度	
4 月	27	15	57%
5 月	28	18	65%
6 月	28	19	69%
7 月	24	21	88%
8 月	22	22	100%
9 月	29		
10 月	26		
11 月	26		
12 月	28		
1 月	22		
2 月	24		
3 月	19		

●門前線

門前線	日平均利用者数(人/月)		対前年比
	2019 年度	2020 年度	
4 月	135	82	61%
5 月	138	82	59%
6 月	144	110	76%
7 月	150	111	74%
8 月	143	110	77%
9 月	150		
10 月	144		
11 月	142		
12 月	134		
1 月	126		
2 月	119		
3 月	110		

●光陽台線

光陽台線	日平均利用者数(人/月)		対前年比
	2019 年度	2020 年度	
4 月	147	75	51%
5 月	147	79	54%
6 月	158	117	74%
7 月	166	128	77%
8 月	166	126	76%
9 月	171		
10 月	155		
11 月	145		
12 月	144		
1 月	141		
2 月	130		
3 月	111		